

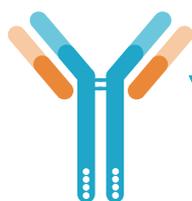
動物用医薬品  
体外診断用医薬品

# for Evidence-Based Vaccination

エビデンスに基づいたワクチネーション



ジステンパー/犬アデノ/犬パルボウイルス  
IgG抗体検出用検査キット

 **Vaccicheck**

## 犬用ワクチチェック

## ■ ワクチネーションガイドライン

### コンセプト

動物に優しい獣医療の提供のため、ワクチネーションによる副作用の発生率軽減及び最適なプログラムの作成を目指して、ワクチネーションガイドライン(以降ガイドライン)が提示されてきました。2010年に世界小動物獣医師会(WSAVA)から発表されたガイドラインは、アジア向けの提言も発表され、2015年には最新版が出ています。

ガイドラインは最新の科学的知見に基づいており、臨床獣医師がより安全にかつ免疫学的に正しいワクチネーションが出来る様に作成されています。

ガイドラインのコンセプトは、科学的アプローチによってワクチンをコアワクチン、ノンコアワクチン及び非推奨ワクチンに分類し、過剰接種の抑制を図ることです。



### WSAVAによるワクチンの分類

(犬と猫のワクチネーションガイドライン 日本語訳より抜粋)

#### ● コアワクチン: 致死性が高く、すべての個体に接種

- ・犬ジステンパーウイルス(CDV)
- ・犬アデノウイルス(CAV)
- ・犬パルボウイルス(CPV)
- ・狂犬病

#### ● 非推奨ワクチン: 接種は正当化されていない

- ・犬コロナウイルス

#### ● ノンコアワクチン: 致死性が低く、生活環境により頻回接種

- ・犬インフルエンザウイルス
- ・パラインフルエンザウイルス
- ・レプトスピラ
- ・ボルデテラ



### ワクチネーションプログラム

コアワクチンをプログラムに沿って全ての犬に接種します。

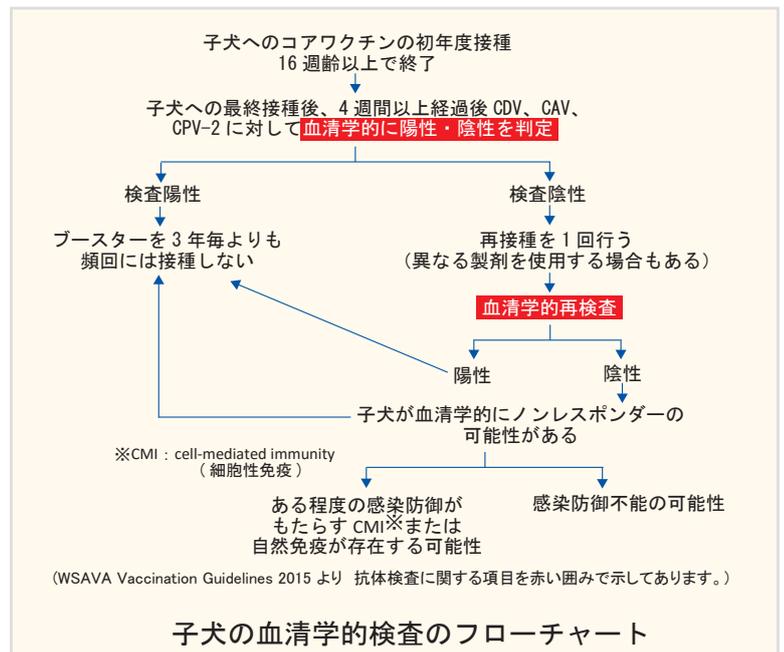
### 抗体検査の重要性

WSAVA のワクチネーションガイドラインでは十分な抗体があればコアワクチンについてはワクチネーションが不要であり、ワクチン接種の時期の参考とするために血清学的検査が有用であるとしています。また、ワクチンに潜在的に反応しない個体(ノンレスポンドー)に犬用ワクチチェックを使用する事も可能です。

抗体検査と年1回の健康診断を推奨しています。

WSAVA (<http://www.wsava.org/guidelines>)

ワクチチェック HP (<http://vaccicheck.jp>)



## ■ 犬用ワクチンチェック：エビデンスに基づいたワクチンネーション

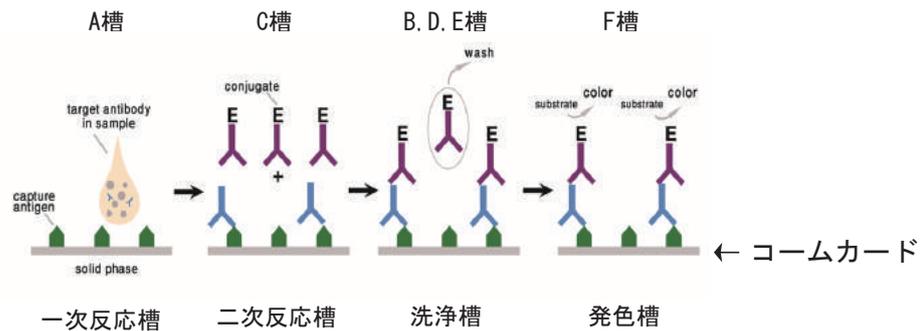
犬用ワクチンチェックは、院内で判定できる抗体検査キットです。

### 測定原理

・キットは、抗原を添着したコームカード、二次抗体、洗浄槽、発色剤などを封入した反应用プレートで構成されています。

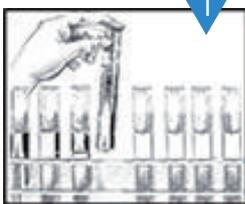


・ DOT-BLOT ELISA法を用いた半定量検査



### 使用方法

検体はわずか 血清、血漿 5  $\mu$ L    抗凝固剤処理全血 10  $\mu$ L    検査時間は23分



血清、血漿 5  $\mu$ L  
全血 10  $\mu$ L



A槽のアルミカバーを開け検体を入れる



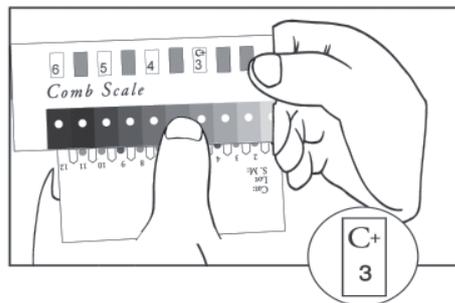
各槽のアルミカバーを順々に開けコームカードを順次浸漬していく



A槽5分、B槽2分、C槽5分  
D, E槽各2分、F槽5分

### 判定方法

コームカードの色調変化をコームスケールによりスコアで判定します。



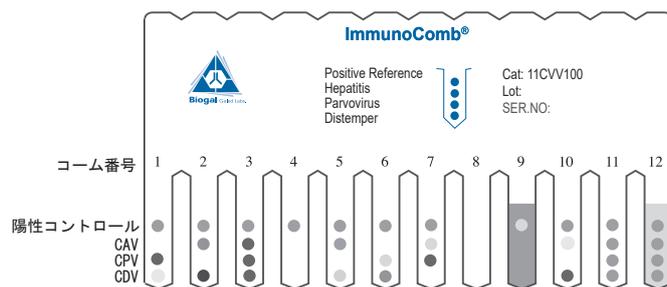
### 判定基準

スコア3の陽性及び陰性カットオフ値は、コーネル大学の判定基準に基づいております。

ジステンパー	中和抗体価	32倍
犬アデノウイルス	中和抗体価	16倍
犬パルボウイルス	HI 抗体価	80倍

## 結果判定例

スコア3以上を陽性、3未満を陰性と判定します。



コーム番号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
陽性コントロール	スコア	3	3	3	3	3	3	3	-	-	3	3	3
CAV	スコア	0	4	≧5	0	≧3	0	1 or 2	-	-	<1	≧3	≧3
	判定	陰性	陽性	陽性	陰性	陽性	陰性	陰性	再検査	再検査	陰性	陽性	陽性
CPV	スコア	≧5	0	≧5	0	0	1 or 2	≧5	-	-	0	≧3	≧3
	判定	陽性	陰性	陽性	陰性	陰性	陰性	陽性	再検査	再検査	陰性	陽性	陽性
CDV	スコア	<1	6	≧5	0	1 or 2	4	0	-	-	≧5	≧3	≧3
	判定	陰性	陽性	陽性	陰性	陰性	陽性	陰性	再検査	再検査	陽性	陽性	陽性

## 性能試験成績 (ウイスコンシン大学など)

	感度	特異度	一致度	
CDV	100.0%	88.9%	96.5%	n=230
CAV	95.4%	93.0%	95.2%	n=208
CPV	90.6%	96.5%	91.7%	n=228

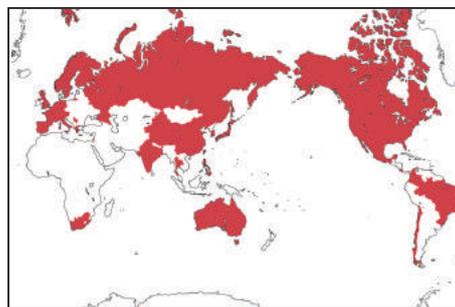
CDV及びCAVは中和抗体価、CPVはHI抗体価との比較 (2007~2014ウイスコンシン大学シュルツ他)

## 特異性試験 (ウイスコンシン大学)

狂犬病、犬インフルエンザ、犬パラインフルエンザ、犬コロナ、ボルデテラ、レプトスピラ各ワクチンによる抗体には反応しないことが証明されています。

## ワクチチェックの世界展開

米国・EUなど30か国以上で使用されています。



【製造販売元】



スペクトラム ラボ ジャパン株式会社

東京都目黒区緑が丘1-5-22

<http://vaccicheck.jp>



【販売元】



VacciCheck/ワクチチェックはスペクトラム ラボ ジャパン株式会社の登録商標です。

シグニ株式会社 東京都江東区東陽3-7-13

<http://www.cygni.co.jp>